

Takara standard

品
番

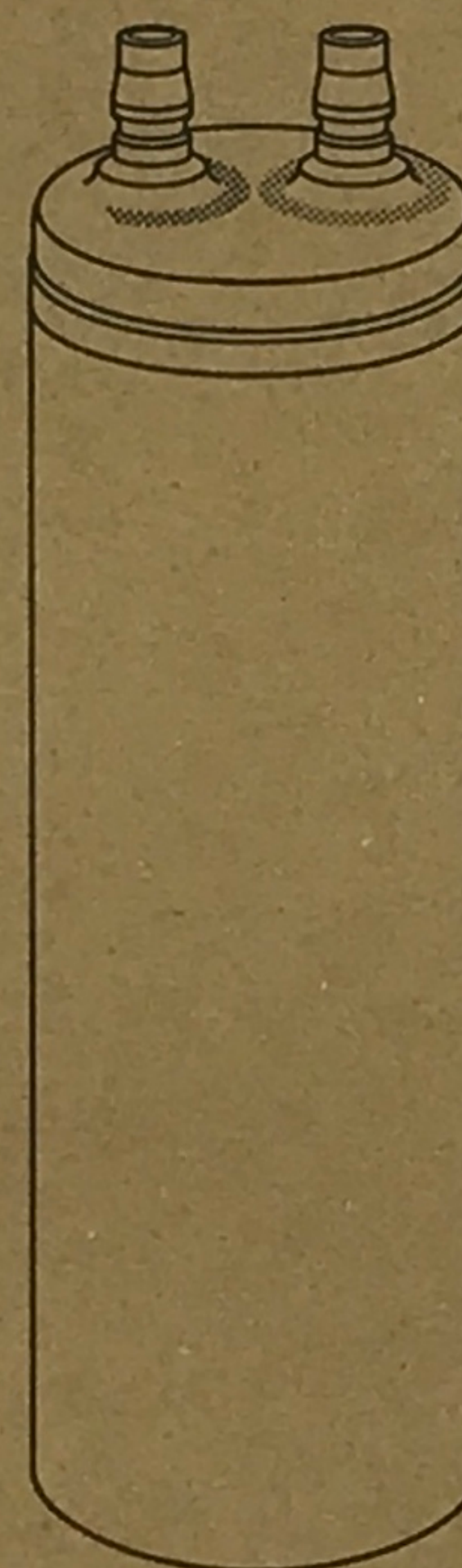
TJS-TC-U15

アンダーシンクタイプ浄水器
カートリッジ

除去物質数

12+2

BUILT-IN TYPE



カートリッジの交換が必要な場合は、お買い上げの販売店、
代理店にご連絡ください。
連絡先が不明な場合は、タカラスタンダードの下記フリーダ
イヤルまでお問い合わせください。

☎0120-557-910

受付時間 9:00～18:00(土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

タカラスタンダード株式会社

製造元：三菱ケミカルクリンスイ株式会社

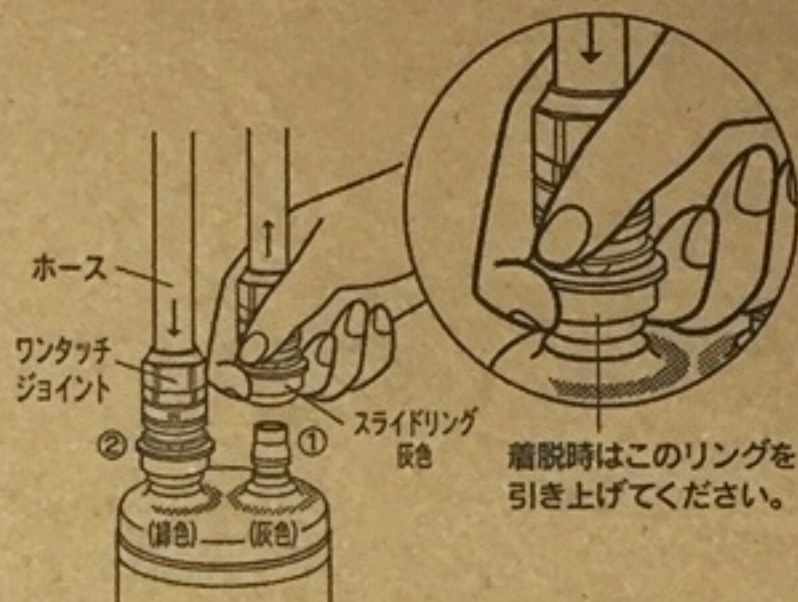
カートリッジの 交換方法

1. 水栓を閉じ、水を止めます。そして、シンク下にあるカートリッジをホースごと手前に引き出します。

※わずかに水漏れする場合がありますので、交換前に洗面器もしくはタオルをカートリッジの下に置いてください。

2. スライドリング(灰色)に指をかけて引き上げ、ワンタッチジョイントをカートリッジから取りはずします。
同様に、スライドリング(緑色)のワンタッチジョイントも取りはずします。

※取り外しは灰色(①)→緑色(②)の順番をお守りください。



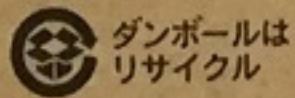
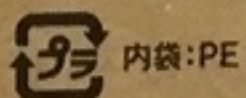
3. 新しいカートリッジのプラグ先端の保護キャップをはずします。
カートリッジの緑色、灰色シールとスライドリングとの色を合わせて接続してください。

※接続は緑色(③)→灰色(④)の順番をお守りください。



4. 浄水を流して、接続部からの水漏れがないことを確認します。

5. ホースが折れ曲がったりねじれないように取付台にもどします。



●使用済みのカートリッジは、地域で定められた条件に従って廃棄してください。

カートリッジ 品 名	アンダーシンク浄水器交換カートリッジ TJS-TC-U15
材料の種類	ABS樹脂
ろ材の種類	中空糸膜、活性炭、不織布
ろ 過 流 量	3.5L/分
使用可能な 最小動水圧	0.07MPa
浄 水 能 力	溶解性固形物 (総ろ過水量 40,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) 濁り (総ろ過水量 10,000L、ろ過流量 50%、JIS S 3201試験結果) クロロホルム (総ろ過水量 9,200L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) ブロモジクロロメタン (総ろ過水量 20,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) ジブロモクロロメタン (総ろ過水量 20,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) ブロモホルム (総ろ過水量 20,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) テトラクロロエチレン (総ろ過水量 20,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) トリクロロエチレン (総ろ過水量 20,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) 総トリハロメタン (総ろ過水量 9,200L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) CAT(農薬) (総ろ過水量 20,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) 2-MIB(カビ臭) (総ろ過水量 20,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) 溶解性鉛 (総ろ過水量 10,000L、除去率 80%、JIS S 3201試験結果) 鉄(微粒子状) (除去率80%、JWPAS B試験結果) アルミニウム(中性) (除去率80%、JWPAS B試験結果)
ろ材の取替 時期の目安	12ヶ月(1日25L使用した場合) (総トリハロメタン、クロロホルムを基準としております)
給水装置の構造及び 材質の基準による表示	水道法基準適合性能項目: 浸出性能

●使用上の注意

- 水道水の水質基準に適合した水でご使用ください。
- 温泉水・井戸水など異物を多く含む水にはご使用になれません。
- カートリッジの取替時期の目安は、使用水量・水質・水圧などにより異なります。
- 浄水側へは35℃以上のお湯を通さないでください。
- くみ置きした浄水はなるべく早くご使用ください。
- 毎日のご使用開始時は浄水を15秒以上流してからご使用ください。
また、2日以上ご使用にならなかった時は、浄水を1分以上流してからご使用ください。
- 内部を凍結させないようにしてください。
- カートリッジは必ず当社指定の製品と組み合わせてご使用ください。
- 本品の常用使用圧力は0.07～0.35MPaです。
- 水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)は除去できません。また、硬水を軟水に変えることはできません。
- 養魚用などには使用しないでください。
- ご使用の際には必ず適用機種取扱説明書をお読みください。
- カートリッジは消耗品です。必ず定期的に交換をしてください。
- 定期的に水漏れがないか必ず確認してください。
- 浄水器や接続部に強い衝撃を与えないでください。水漏れの原因になります。
- 本カートリッジは元止め式配管専用です。先止め式配管での使用は避けてください。



41219431

カートリッジ交換時の注意

- ①カートリッジの交換は本体ごと取り換え、カートリッジ本体を分解などしないでください。
- ②カートリッジ交換後、受皿にもどす際ホースが折れ曲がったり、ねじれないように注意してください。
またホースやカートリッジが給湯配管に触れないようにしてください。
- ③通水後、接続部から水漏れがないことを必ず確認してください。
- ④水圧の極端に低い所では、カートリッジ交換直後、水が出にくい場合もあります。
その場合、通水(約10分間)してください。
水がよく出るようになります。

カートリッジ交換時の注意(つづき)

- ⑤ 流し台の下にあるカートリッジやホースに、熱いフライパンやヤカンを近づけないでください。
- ⑥ カートリッジの交換直後に、浄水の水切れが悪い場合があります。その際には、浄水を流しながら、カートリッジを2、3回逆さにしてカートリッジ内の空気を抜いてください。

